

様式第9

平成29年度循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
西村山広域行政事務組合	寒河江市、大江町、朝日町、西川町	平成24年度～平成28年度	平成24年度～平成28年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成22年度)	目標 (割合※1) (平成29年度) A	実績 (割合※1) (平成29年度) B	実績/目標 ※2	
排 出 量	事業系 総排出量	5,054 t	4,935 t (-2.4%)	5,292 t (4.7%)	107.2%
	1 事業所当たりの排出量	1 t/事業所	1 t/事業所 (0.0%)	2 t/事業所 (62.8%)	162.8%
	家庭系 総排出量	11,706 t	11,177 t (-4.5%)	12,706 t (8.5%)	113.7%
	1 人当たりの排出量	150kg/人	146kg/人 (-2.7%)	190kg/人 (26.9%)	130.3%
	集団回収量	1,362 t	1,291 t (-5.2%)	1,066 t (-21.7%)	82.6%
合 計	事業系家庭系排出量	16,760 t	16,112 t (-3.9%)	17,998 t (7.4%)	111.7%
	事業家庭集団回収排出量	18,122 t	17,403 t (-4.0%)	19,064 t (5.2%)	109.5%
再 生 利 用 量	直接資源化量	146 t (0.9%)	155 t (1.0%)	118 t (0.7%)	75.8%
	総資源化量 (集団回収含)	3,096 t (17.1%)	2,415 t (15.0%)	2,173 t (12.1%)	90.0%
熱 回 収 量	熱回収量 (年間の発電電力量)	—	—	—	
減 量 化 量	中間処理による減量化量	13,473 t (80.4%)	12,866 t (79.9%)	14,590 t (81.1%)	113.4%
最 終 処 分 量	埋立最終処分量	1,553 t (9.3%)	2,122 t (13.2%)	2,301 t (12.8%)	108.5%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	ごみの有料化の推進	本組合	ごみ発生量やリサイクル率の推移を継続して把握し、ごみの減量化・資源化推進を図るため、料金設定見直しを適宜検討していく。	平成24年度 ～平成28年度	・料金設定の見直しを検討したが、据え置きとなった。ごみの減量化・リサイクルの推進を図り、粗大ごみの中から小型家電のピックアップなどを実施した。
			寒河江市	〃	〃	・ホームページに粗大ごみなどの出し方について掲載した。
			大江町	〃	〃	・ホームページに粗大ごみなどの出し方について掲載した。
			朝日町	〃	〃	・ホームページに粗大ごみなどの出し方について掲載した。
			西川町	〃	〃	・ホームページに粗大ごみなどの出し方について掲載した。
	12	教育、啓発活動の実施	本組合	学校等における環境教育、施設見学会等の実施やその他啓発活動を実施する。	平成24年度 ～平成28年度	・小学生の社会科学習や各種団体等の施設見学を受入れ、ごみの減量化やリサイクルの推進に対する啓発活動を行った。
			寒河江市	〃	〃	・ホームページにごみの分別方法、種類、リサイクル方法等を掲載し、啓発活動を行った。
			大江町	〃	〃	・ホームページにごみの分別方法、種類、リサイクル方法等を掲載し、啓発活動を行った。
			朝日町	〃	〃	・ホームページにごみの分別方法、種類、リサイクル方法等を掲載し、啓発活動を行った。
			西川町	〃	〃	・ホームページにごみの分別方法、種類等を掲載し、啓発活動を行った。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再 使用の推進に 関するもの	13	廃棄物減量等推進審 議会等の設置及び運 営	寒河江市	廃棄物減量等推進審議会により、循環型 社会の構築を有機的・効率的に進める。	平成24年度 ～平成28年度	・廃棄物減量等推進会議を開催、条例 の改正等を行うことで、循環型社会の 構築を有機的、効率的に進めた。
	14	エコバッグ・買い物 かごの持参及び過剰 包装の抑制	寒河江市	エコバッグ等持参の呼びかけ、過剰な包 装や袋ごみの発生抑制する	平成24年度 ～平成28年度	・市内における多種店舗にエコバッグ の利用促進、過剰包装の抑制を促し、 袋ごみの発生抑制を行った。
			大江町	〃	〃	・町内における多種店舗にエコバッグ の利用促進、過剰包装の抑制を促し、 袋ごみの発生抑制を行った。
			朝日町	〃	〃	・町内における多種店舗にエコバッグ の利用促進、過剰包装の抑制を促し、 袋ごみの発生抑制を行った。
			西川町	〃	〃	・衛生組合連合会の事業として取り組 んでいる。
	15	不用品交換会、パ ザー、フリーマー ケットの開催	寒河江市	不用品交換会やフリーマーケット等の開 催・補助、リサイクルショップ等の利用 を促進する。	平成24年度 ～平成28年度	・フリーマーケット等の開催を行いリ サイクルの促進に努めた。
			大江町	〃	〃	・フリーマーケット等の開催を行いリ サイクルの促進に努めた。
			朝日町	〃	〃	・フリーマーケット等の開催を行いリ サイクルの促進に努めた。
			西川町	〃	〃	・特に行っていない。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	16	住民主体回収の支援・助成	寒河江市	再生使用率向上とごみ量削減のため、集団回収の助成や店頭回収のバックアップを行う。	平成24年度 ～平成28年度	・集団回収を行い、住民主体回収の支援に努めた。
			大江町	〃	〃	・集団回収を行い、住民主体回収の支援に努めた。
			朝日町	〃	〃	・集団回収を行い、住民主体回収の支援に努めた。
			西川町	〃	〃	・集団回収を行い、回収団体の支援として奨励金を交付している。
	17	家庭内生ごみ処理の推進	寒河江市	コンポスト容器、生ごみ処理機普及によるごみ排出量削減を図る。	平成24年度 ～平成28年度	・コンポスト容器、生ごみ処理機の啓発、普及に努めた。
			大江町	〃	〃	・コンポスト容器、生ごみ処理機の啓発、普及に努めた。
			朝日町	〃	〃	・コンポスト容器、生ごみ処理機の啓発、普及に努めた。
			西川町	〃	〃	・生ごみの水切り推進を行った。 (ごみ収集日程表により広報周知を行っている)
処理体制の構築、変更に関するもの		寒河江地区クリーンセンター廃棄物処理施設インフラ長寿命化計画策定	本組合	廃棄物処理施設の維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取り組みの方向性を明らかにし、実情に応じた行動計画を策定する。	平成28年度	・廃棄物処理施設インフラ長寿命化計画(行動計画)、廃棄物処理施設インフラ長寿命化計画(個別施設計画)様式の作成を行った。
処理施設の整備に関するもの	1	最終処分場	本組合	埋立終了が近い最終処分場現行施設に替わり、組合管内から発生する埋立対象物を適正に処分していく。	平成26年度 ～平成27年度	・寒河江地区クリーンセンター第2期大平埋立処分地建設工事及び建設付帯工事を平成26年度に着手、平成27年度に竣工し、平成28年度より供用開始とした。
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	1の計画支援	本組合	施設基本計画及び設計、地質調査、生活環境影響調査を進める。	平成24年度 ～平成25年度	・最終処分場基本設計、実施設計、地質調査及び生活環境影響調査を実施した。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
その他	41	不法投棄対策	本組合	分別排出の徹底とパトロールの強化を行う。	平成24年度 ～平成28年度	・組合ホームページにて分別排出方法を掲載し、分別排出の徹底を行った。
			寒河江市	〃	〃	・ホームページにて分別排出方法を掲載し、分別排出の徹底を行うと共に、不法投棄パトロールを実施した。
			大江町	〃	〃	・ホームページにて分別排出方法を掲載し、分別排出の徹底を行うと共に、不法投棄パトロールを実施した。
			朝日町	〃	〃	・ホームページにて分別排出方法を掲載し、分別排出の徹底を行うと共に、不法投棄パトロールを実施した。
			西川町	〃	〃	・西川町衛生組合連合会による不法投棄パトロールを実施した。
	42	災害時の廃棄物処理に関する事項	本組合	災害廃棄物の処理、施設整備時の一時代行処理等、周辺市町村地域との連携体制の構築を図る。	平成24年度 ～平成28年度	・構成市町と連携し、ごみ処理基本計画を策定する際は、災害廃棄物の処理、災害時の構築を図る。
			寒河江市	〃	〃	・ごみ処理基本計画に災害廃棄物処理について掲載、さらに地域防災計画の見直しなどを行なう。
			大江町	〃	〃	・ごみ処理基本計画に災害廃棄物処理について掲載、さらに地域防災計画の見直しなどを行なう。
			朝日町	〃	〃	・ごみ処理基本計画に災害廃棄物処理について掲載、さらに地域防災計画の見直しなどを行なう。
			西川町	〃	〃	・ごみ処理基本計画に災害廃棄物処理について掲載、さらに地域防災計画の見直しなどを行なう。

### 3 目標の達成状況に関する評価

目標の達成状況について、以下のように評価している。数値が目標達成に満たない結果があるが、一般廃棄物処理基本計画に基づく施策の実施に努めるとともに、今後も構成市町と連携し、更なる排出抑制、再生利用、再資源化を促進し、循環型形成社会の構築に努めていく。

#### ○排出量

(事業系)

総排出量は、目標4,935 t に対し実績5,292 t で357 t 増加しており目標は達成できなかった。また、一事業所当たりの排出量は目標 1 t に対し実績 2 t で、これも目標は達成できなかった。

(家庭系)

総排出量は、目標11,177 t に対し実績12,706 t で1,529 t 増加しており目標は達成できなかった。また、一人当たりの排出量は目標146 kg/人に対し、実績190 kg/人で、これも目標は達成できなかった。

#### ○再生利用量

総資源化量は、目標2,415 t に対し実績2,173 t で目標は達成できなかった。

#### ○減量化量

目標12,866 t に対し実績14,590 t で、目標は達成できなかった。

#### ○最終処分量

目標2,122 t に対し実績2,301 t で、目標は達成できなかった。

### (都道府県知事の所見)

事業系のごみ排出量の実績は目標値を上回っているが、その要因について、近年の景気回復による事業活動の活性化と分析していることから、こうした要因を考慮しながら市町村ごとに実施している事業系ごみの排出抑制対策を更に強化していくことが必要と考えられる。

家庭系のごみ排出量について、地域住民に対するごみ分別や減量化に向けた啓発活動など、家庭ごみを対象とした各種施策を行ってきたものの、目標値を上回っており、今後一層の取組が必要であると考えられる。

再生利用量及び最終処分量について、目標値を達成していないが、家庭ごみ分別の更なる周知徹底を図るための啓発活動等、発生抑制の取組をより一層推進していく必要がある。

全体として、地域計画に定める各施策について取り組んでいるものの、目標を達成できていない状況であることから、その要因を分析した上で、排出抑制の徹底及び啓発を実施し、ごみ減量・リサイクルの推進に努めていただきたい。